

環境法令コンプライアンス総合支援サービス のご紹介

製造業・工場の環境担当者様へ

こんなお悩みはありませんか？



担当者が変わるたびに引継ぎに苦労する



法的要求事項の抽出や届出等の対応に
抜け漏れがないか心配…



今後の法改正はうちの会社に該当するの？
わからない…

わたしたちが解決します！

**20 年超の
歴史と実績**

**支援企業数
200 社以上**

**経済産業省
導入実績あり**

※2006 年・07 年度、経済産業省製造産業局化学物質管理課で環境法令サポートが採用



環境ビジネスエージェンシーグループ

(株)環境ビジネスエージェンシー / 認定 NPO 法人環境リレーションズ研究所

環境法令サポート 20 周年に寄せて

株環境ビジネスエージェンシー 代表取締役
認定 NPO 法人環境リレーションズ研究所 理事長 鈴木敦子



「100 年後、日本中の空、水、土が美しく保たれていること」を目指し、当グループの 2 本柱である「プレゼントツリー (Present Tree)」と「環境法令サポート」を立ち上げてから、20 年が経ちました。

20 年もの長きに亘りご協力・応援し続けてくださった全てのご関係者の皆様に、心より厚く御礼申し上げます。

「日本の将来推計人口」によると、2120 年の日本の総人口は最悪のシナリオの場合で、現在の 4 分の 1 近くまでに激減することが予想されています。

その 2120 年に、美しい日本の自然環境が守られているためには、「自社工場の環境保全管理者が居なくなってしまう企業が、周辺の空、水、土を汚さなくて済むように、環境法令順守のための仕組みを提供すること」が必須で、これを担っているのが「環境法令サポート」です。

環境法令は、故意ではなく過失であっても、違反行為に対して即時に罰則が適用される「直罰規定」が多いことで有名ですが、私共では、知らなかったことで罰則を受けてしまう企業が少しでも減るように、20 年来、ユーザー企業の方々の声を反映させつつ、「環境法令サポート」を運用してきました。それは即ち「100 年後に美しい日本の自然環境を引き継ぐこと」に直結します。

是非、そんな未来に向けて、皆様も一緒にこの環境法令サポートを育てて頂きたい、引き続きご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。

環境法令サポートのあゆみ

※抜粋

2005.12	順法管理ツール「環境法令サポート」サービス開始
2006.07	環境省共催 eco japan cup 運営支援開始
2006-2007 年度	経済産業省製造産業局化学物質管理課で環境法令サポートが採用
2009.06	朝日新聞社「地球教室」企画制作業務受託 ※毎年継続
2010.04	簡易法順守確認コンサルティングサービス本格始動
2011.04	CRM プロジェクト支援サービスを開始
2012.05	順法サービスに特化した web サイト「環境法令 .com」新設
2018.08	「順法チェックシート作成・メンテナンス」サービス開始
2019.02	「環境、CSR、SDGs でイノベーションを起こす」コンサルティングサービス開始
2024.12	「環境法令サポート」web 版 サービス開始
2025.12	順法管理ツール「環境法令サポート」サービス 20 周年！！
2026.6	『環境法令アップデート』出版

環境法令順守に向けて

事業を取り巻く環境の変化

ESG への関心高まり

環境・社会・ガバナンスに対する社会的要請が強まる中、環境法令への関心も高まっています。投資家や消費者からの環境配慮要求も増加しています。

事業の前提としての環境法令順守

環境法令の順守は事業継続の基盤となっています。法令違反時の罰則強化や社会的制裁の厳格化により、逸脱したときの損失は増大しています。

環境法令の複雑化

環境法令は変化が激しく、未確立な部分も多くあります。また、規制の幅が拡大し、地域ごとの対応が必要となり、企業の負担が増えています。

グローバル対応の必要性

安全衛生法に代表されるように労務にも関わる法令が増え、グローバルへの対応ニーズも高まっています。国際的な整合性を求められるケースも増加しています。

おさえるべきポイント



環境法令の背景・意図を踏まえることが大切です。

遵法とは、法の指示するところを尊重し、きまりを守って行動することです。

- 1 法令の狙いを認識する
- 2 時間軸をふまえる
- 3 環境活動として本業に組み込む

とはいえ、

環境法令は未確立な部分が多く変化が激しい。法令の幅が拡大し地域毎の対応が必要…。などなど、現場の方は大変苦労されているかと思います。



これらの課題解決と自律自走を目指し、経験のある環境法令の専門家をコンサルタントチームとして擁し、確固たる情報をもとに、現地訪問による現場視点のコンサルティングを実施します。

01

順法管理ツール「環境法令サポート」

環境法令を扱う側の動線を網羅しています。(環境 57 法令を収録！)
事業者の目線で解り易く整理した法的要求事項に参考資料をセットした順法管理ツールです。

02

現地訪問による専門家順法チェック

経験豊富な専門家が実際に現場を訪問し、1～2日で順法診断を行います。
「ちょっと専門家の意見を聞いてみたい」という方にぴったりです。
現状の課題把握におススメです。

03

チェックシート構築

業種・業態に応じカスタマイズされた順法チェックシートを構築します。
法令改正に合わせた定期的なメンテナンスのフォローも承ります。
順法管理体制をより強化することができるサービスです。

04

アドバイザーサービス

環境法令に関する疑問に随時対応するアドバイザーサービスを提供しています。環境マネジメントシステム (EMS) の構築・運用に関する相談も承ります。

●環境法令サポートとは？

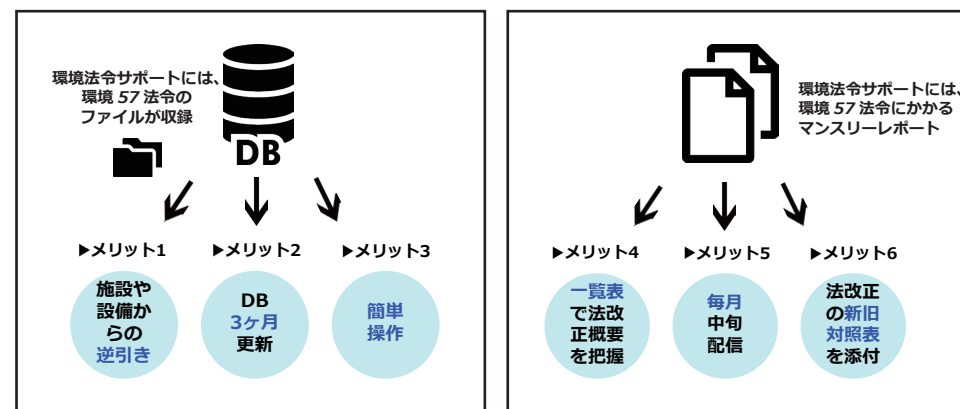
事業者の目線で解り易く整理した法的要求事項に参考資料をセットした順法管理ツールです。

環境マネジメントシステム (EMS) である ISO14001 やエコアクション 21 (EA21) 等において順法活動を行うために必要な、環境関連 57 法令の法的要求事項の効率的な把握が可能な年間契約サービスです。

実務経験が浅い担当者にも使い易い仕様で、最新の法改正情報を毎月配信しています。



△詳細は
こちらから



当社の環境法令サポートシステムの視点

環境法令を把握するだけでなく、いかに事業推進の前提として使いこなすか？

▶環境法令使いこなしシステム (ガバナンス対象の自律、自覚、自走に貢献するツール)

●環境法令サポートの特徴

1. 自社が法適用を受けるか否か、「**法適用チェック表**」で確認することが可能
2. 自社の管理下にある施設や設備から関連法規制を**逆引き**できる「**施設別早見表**」
3. 特に法律や他政省令の変更時には、改正前後が一目でわかる「**新旧対照表**」を掲載
4. 改正情報毎に「種別」と「分類」を表示することで、**解り易さ**を追求

●アドバイザーサービスとは？

ヒト、モノ、カネ、情報、あらゆる環境・サステナビリティ経営資源のコーディネートや継続的なサポートが可能です。メールでの問合せや、必要に応じてオンラインによるミーティング（定例会）を通して、様々な課題に対して専門家がアドバイス・サポートいたします。

〈お問合せの例〉

- ・専門家順法チェックでの指摘事項について、対処方法かわからない
- ・どういう優先順位で取り組むべきかわからない… など



●料金プラン（参考）

プラン名	金額（税込）	備考
EMS 運用相談サービス	年間 39 万 6 千円	月 3 件（時間換算で月 1 時間程度）の問合せに対応致します
アドバイザーサービス （月 6 時間コース）	年間 132 万円	年間 72 時間を超過した場合、1 時間あたり 22,000 円の追加料金が発生致します

※年間 144 時間もしくは 216 時間に拡張可能です。

※その他、月あたりの時間など条件に応じてお見積もりいたします。

当社公式 Web サイト・お問い合わせはこちら

お問合せ

<https://kankyohourei.com/contact/>



サービス紹介

<https://kankyohourei.com/lp/book-release>



環境法令 .com

<https://kankyohourei.com/>



株式会社環境ビジネスエージェンシー

☎03-3296-8655 受付時間：平日（月～金）10:00 ～ 17:00

<https://www.ebagency.jp/>

